

【くぼたのうけんとは？】

久保田競先生の最新の脳科学と久保田カヨ子先生の伝統的な子育てを融合した「くぼた式育児法」で賢い脳を育てる、生後1か月からの育脳教室です。2歳まではお母さん・お父さんに学んでいただき、生活の中で脳の成長に応じた刺激を繰り返し与えることで「育脳」を促します。

現在、首都圏を中心に17教室を運営しておりますが、2018年よりそのノウハウを全国の保育園に提供するサービスをしております。今回はそのノウハウを提供する際の研修の一部を皆様に体験していただきます。



くぼた式育児法

認定園

【当日の流れ】

- ①「くぼたのうけん」の紹介……株式会社城南進学研究社 児童教育事業本部 佐藤 一典
- ②研修会……くぼたのうけん主任講師 小関 志保子
- ③質疑応答

■講師紹介

小関 志保子 くぼたのうけん 主任講師

久保田カヨ子先生の一番弟子として34年前より師事を受け“くぼた式育児法”に精通。「くぼたのうけん」開設時よりカリキュラム作成にも尽力し開校時より主任講師として指導にあたる。現在は講師育成を中心に活動し、全国の幼稚園・保育園にも“くぼた式育児法”を広める研修を行っている。



■当日の研修会の内容

生まれて間もない赤ちゃんが生まれ持っている「反射」を利用しながら五感を刺激し、育脳をスタートします。カリキュラムは、脳の発達時期の合わせた「感覚・認知」「手」「身体」を組み合わせ、バランスよく脳の発達を促します。

今回は、

- ・身体：反射期から歩くまで
- ・手：反射期から道具を使う（鉛筆）
- ・感覚・認知：反射期から色・形の促し方

についてご紹介いたします。